福岡県立八幡中央高等学校　英語科　「CAN-DOリスト」

卒業時の学習到達目標

英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲を持ち、基礎レベルの英語であれば、与えられた話題について聞いたり読んだりすることで概要をつかむことができ、自分の意見を話したり書いたりして表現することができる。

[　第１学年　]　（語彙・文法レベル：英検３級程度、CEFR A1程度）

	聞くこと	読むこと	話すこと[やり取り]	話すこと[発表]	書くこと
１学期	・基本的なクラスルーム・イングリッシュを理解できる。 ・速度の遅い音声であれば、簡単な会話(友人同士のやり取りなど)を聞いて、話し手の意図を把握することができる。	・100語程度の会話文を読み、登場人物の行動や意図を把握することができる。	・3文程度の自己紹介をすることができる。 ・紹介を聞いた相手からの質問に答えることができる。	・原稿として事前に書いたもの(20語程度)を補助的に見ながら、ペアでスピーチをすることができる。	・自分の好きなこと(趣味・部活動など)について、20語程度の文章を書くことができる。
２学期	・速度の遅い音声であれば、日常生活での簡単な説明（道案内など）において、必要な情報を聞き取ることができる。	・150語程度の身近な話題に関する文章(メールなど)において、必要な情報を読み取ることができる。	・身近な人やものについて、ジェスチャーを用いながら5文程度で紹介することができる。 ・紹介を聞いた相手からの質問に対して、情報や詳細を付け加えて答えることができる。	・原稿として事前に書いたもの(30語程度)を補助的に見ながら、グループでスピーチをすることができる。	・身近な人やものについて、30語程度の文章を書くことができる。
３学期	・速度の遅い音声であれば、日常生活での身近な情報（天気予報など）を聞いて、概要や要点を捉えることができる。	・200語程度の身近な話題に関する文章(イベントの案内など)において、必要な情報を読み取ることができる。	・最近あった出来事について、5文以上の文で紹介することができる。 ・複数の聞き手からの質問に対して、情報や詳細を付け加えて答えることができる。	・原稿として事前に書いたもの(35語程度)を見ずに、スピーチやプレゼンテーションをすることができる。	・身近な話題(食べ物・音楽など)について、好き嫌いとその理由を35語程度の文章で書くことができる。

[　第２学年　]　（語彙・文法レベル：英検３～準２級程度、CEFR A1～A2程度）

	聞くこと	読むこと	話すこと[やり取り]	話すこと[発表]	書くこと
１学期	・速度の速くない音声であれば、日常生活での簡単な説明（アナウンスなど）において、必要な情報を聞き取ることができる。	・250語程度の身近な話題に関する文章(メールなど)において、必要な情報を読み取ることができる。	・これまでの人生で印象深かった思い出について、5文以上の文で紹介することができる。 ・紹介を聞いた相手からの質問に答えることができる。	・原稿として事前に書いたもの(40語程度)を補助的に見ながら、ペアでスピーチをすることができる。	・教科書で扱ったテーマに関する自分の経験について、40語程度の文章を書くことができる。
２学期	・速度の速くない音声であれば、短いディスカッションを聞いて、話し手の意図を把握することができる。	・海外文化に関する300語程度の文章を読み、概要や要点を捉えることができる。	・将来就きたい職業とその理由について、8文程度の文で紹介することができる。 ・紹介を聞いた相手からの質問に対して、情報や詳細を付け加えて答えることができる。	・原稿として事前に書いたもの(40語以上)を補助的に見ながら、グループでスピーチをすることができる。	・卒業後の進路について、40語以上の文章を書くことができる。
３学期	・速度の速くない音声であれば、短いスピーチを聞いて、概要や要点を捉えることができる。	・歴史に関する350語程度の文章を読み、概要や要点を捉えることができる。	・将来就きたい職業の社会的価値や現在抱えている課題、将来の展望などについて、8文以上の文で話すことができる。 ・複数の聞き手からの質問に対して、情報や詳細を付け加えて答えることができる。	・原稿として事前に書いたもの(50語程度)を見ずに、スピーチやプレゼンテーションをすることができる。	・与えられたテーマに対して賛成・反対の立場を明らかにした上で、50語程度の文章を書くことができる。

[　第３学年　]　（語彙・文法レベル：英検準２級程度、CEFR A2程度）

	聞くこと	読むこと	話すこと[やり取り]	話すこと[発表]	書くこと
１学期	・ナチュラルスピードで、簡単な会話（友人同士のやり取りなど）をメモを取りながら聞くことができる。また、内容をほぼ理解することができる。	・350語程度の文章を、序論・本論・結論の構成を意識しながら読み、各段落の概要を把握することができる。	・気になった最近のニュースについて、その理由を含めて10文程度の文で紹介することができる。 ・紹介を聞いた相手からの質問に答えることができる。	・原稿として事前に書いたもの(55語程度)を補助的に見ながら、ペアでスピーチをすることができる。	・時事問題について、序論・本論・結論の構成で55語程度の文章を書くことができる。
２学期	・ナチュラルスピードで、短いスピーチをメモを取りながら聞くことができる。また、概要や要点を捉えることができる。	・表やグラフなど複数のデータを含む350語程度の文章を読み、概要を捉え必要な情報を掴むことができる。	・高校生活で印象深かった思い出について、ペアの相手と質問や応答を続けながら話すことができる。	・ペアの相手から受けた質問の内容をふまえて推敲した原稿を補助的に見ながら、グループでスピーチをすることができる。	・教科書で扱ったテーマについて、賛成・反対の立場を明らかにし、その理由を2つ含んだ60語程度の文章を書くことができる。
３学期	・ナチュラルスピードで、4名のディスカッションをメモを取りながら聞くことができる。また、話し手の意図を把握することができる。	・社会的な話題や時事をテーマとした400語程度の文章を読み、作者の意見を把握することができる。また、内容を100～200字程度の日本語で要約することができる。	・社会的テーマ(環境問題など)について、賛成・反対の立場に立ち、ディスカッションをすることができる。 ・複数の聞き手からの意見や質問に対して、情報や詳細を付け加えて答えることができる。	・ディスカッションの内容をふまえて推敲した原稿をほとんど見ずに、プレゼンテーションをすることができる。	・社会的テーマ(環境問題など)について、賛成・反対の立場を明らかにし、その理由を2つ以上含んだ60語以上の文章を書くことができる。